

働く喜び、社会参加の輪を広げよう――。

# シルバー紀の川

Silver Kinokawa

第35号

令和4年〔2022年〕

6月発行



公益社団法人

紀の川市シルバー人材センター

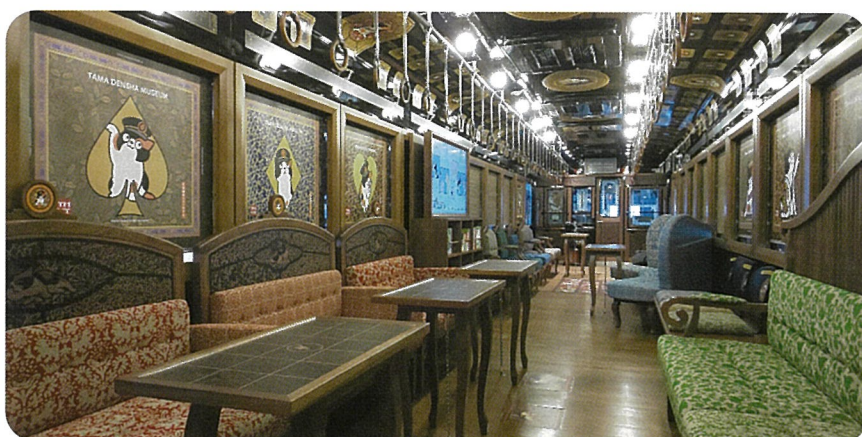
会員数330名(男218名 女112名)

【令和4年4月末日現在】



白たま 正式には、たま電車

黒たま 正式には、たまミュージアム電車



今日も元気に、貴志 ↔ 和歌山間を走ってくれています。

シルバー人材センター基本理念

自主・自立・共働・共助



会員の皆様へ

令和4年度事業計画（主なもの）

二〇二〇年一月十六日、日本で最初に新型コロナウイルス患者が報告されてから、早くも一年半が経とうとしています。この間定期的に行ってきた、各種会議や講習会も全て中止となってきました。大切な事業ばかりですから、今年こそはひとつでも実行できたらと思っています。まだまだ先が見えない中ですが、私たちの希望は、一日も早く平常に戻ることです。その願いを込めて、今号にも本年度の事業計画を掲載させていただきます。

6月 ● 草刈技能講習会  
● 令和4年度定時総会

8月 ● 市民まつり（啓発）

9月 ● 草刈技能講習会

10月 ● シルバーの日（啓発・ボランティア）

12月 ● 果樹剪定技能講習会

2月 ● 植木剪定技能講習会

● 会員親睦事業

※右の表は、コロナウイルス感染症の影響を受けない場合の令和4年度の予定です。

令和4年度から変わる制度（高齢者対象）

★令和4年10月1日から医療費の窓口負担割合が変わります！

令和4年10月1日から、一定以上の所得のある75歳以上の方（65から74歳で一定の障害の状態にあると広域連合から認定を受けた方を含む）の窓口負担は、現役並み所得者（窓口負担割合3割）を除き、2割になります。住民税非課税世帯の方は基本的に1割負担です。

令和4年9月30日まで

区分	自己負担割合
現役並み所得者	3割
一般所得者等	1割



令和4年10月1日から

区分	自己負担割合
現役並み所得者	3割
一定以上所得のある方	2割
一般所得者等	1割

★高齢者運転免許更新に係る制度の一部変更について

令和4年5月13日から、道路交通法の改正に伴い、免許更新に係る制度が一部変更となります。

**新設** 75歳以上で**一定の違反歴（※）**のある方は、運転技能検査の受検が必要  
（※）信号無視、歩行者妨害などの11種類の違反（対象の方には免許更新前に書面にて通知）

**変更** 70歳以上の高齢者講習・75歳以上の認知機能検査の内容等







## 紀の川市の未来

「和歌山県は、私の子供の頃から見ると日本の中でも相対的に経済が地盤沈下をしている県であります。」で始まる知事のメッセージには、和歌山県が活力を取り戻す3つの希望の種の話があり、その2つ目に紀の川市関連のことがありましたのでご紹介します。

### 和歌山県知事メッセージより

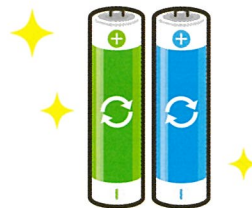
令和4年3月7日

2月28日にパナソニック株式会社が発表した「新型車載用リチウムイオン電池」の生産設備の和歌山工場への設置です。紀の川市にあるパナソニックの電池工場が舞台になるのですが、現在はごくわずかなラインで小型リチウムイオン電池の電極板を製造しています。テクノロジーの進歩による需要の変遷と国際競争力の移り変わりで、その後大整理を余儀なくされ、私がようやく頼み込んで前述の電極板製造で命脈を保ってもらったのでした。そして今回の朗報。松下幸之助さんが出生された本県で、そのパナソニックを担う工場が再び力強く起動し始めるということを期待しています。また、来るべき電気自動車の時代を見据えれば、今の規模の何倍かの生産力も持つ必要があるでしょう。この点についても是非和歌山で投資をとということのパナソニックに働きかけていきたいと思えます。この工場が和歌山の希望の種として成長してくれることを望みます。 ※紙面の都合上、編集しています。

### テスラって知ってますか？

パナソニックはEV向け新型車載用リチウムイオン電池「4680」の生産設備を和歌山工場（和歌山県紀の川市）に設けることを2月28日に発表。2023年度中の新型電池量産開始に向けた技術検証を急いでいる。というニュースが流れました。しかもこの相手先が、「時価総額100兆円」以上のアメリカ大手電気自動車メーカーのテスラだと言われています。

実際、ネットの求人欄を見ても多くの募集が載せられています。将来電気自動車になって行くと言われている中、その心臓部となる電池の製造がこの紀の川市で行われるなんて、何とも夢のある話ではないでしょうか。若者よ紀の川市へよってらっしゃい！



## 和歌山県の「住みたい街」ランキングで紀の川市が1位に！

和歌山県に住む成人を対象に、居住満足度調査を実施した結果「住みたい街ランキング」の1位は「紀の川市」、2位は「有田川町」、3位は「和歌山市」だった。

住みたい街ランキングの1位は和歌山県の北部に位置し、人口約6万人を擁する紀の川市だった。同市は豊かな自然環境を有し、1年を通じて桃やみかんをはじめとする、多種多様な果物を生産している。

2位は県のほぼ中央部に位置し、東西に有田川が流れる有田川町、3位は和歌山県の県庁所在地である和歌山市だった。



※大東建託「住みたい街ランキング」20～21年調査における2512人の回答集計より



# 令和5年10月1日～消費税のインボイス制度が始まります！

インボイス制度について（問答方式で説明します）

会員A：インボイス制度ってなんよ？

シルバー人材センター事業におけるインボイス制度とは、会員さんに支払った消費税が、センターの消費税申告の際に控除として認められなくなる制度です。



センター

会員B：センターにも影響あるんかえ？

そうですね。今まで消費税の申告の時引いてくれていた、会員さんに支払った消費税分の仕入税額控除と言うのがなくなってしまうので、センターがその分を納税しなくてはいけなくなってしまう、センターの運営が立ちゆかなくなってしまうかも知れないんです。

会員C：そりゃえらいにっちゃっしょ！センターがアカンよになってしまったら、おしらは仕事できなして。

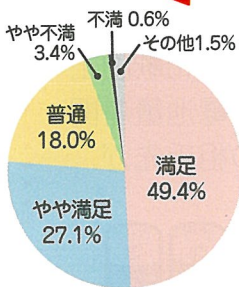
そうならないように、今いろいろ検討させていただいているところなんですけど、公益法人は「収支相償」が原則で余裕のあるときに蓄財しておくことができません。ですから今後、発注者の皆さんや会員の皆さんにもご協力いただくことが起こってくるかも知れません。

会員D：年とってからでも働けるシルバー人材センターは残してほしいから、お互い協力せななあ。

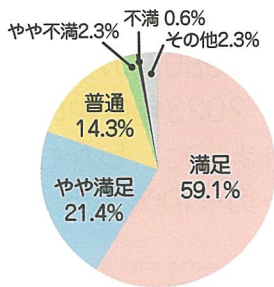
ありがとうございます。ご心配をお掛けしますが、現在全国シルバー人材センター事業協会において、関係方面に働きかけを行っていますが、明確な指針が出されていません。詳しい内容が決まりましたらお知らせさせていただきます。

## 紀の川市シルバー人材センターは何点ですか？

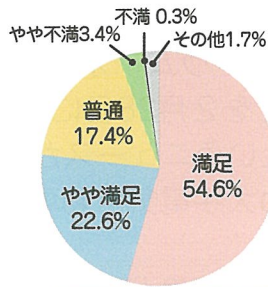
※他所のシルバー人材センターの「お客様満足度調査」です



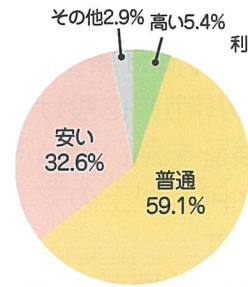
仕事の出来栄



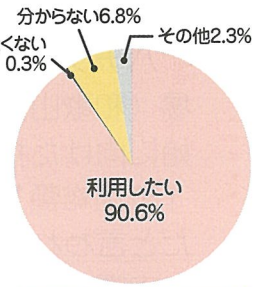
接客態度・就業態度



事務局の対応



利用料金について



次回利用について

いつもシルバー人材センターをご利用いただきありがとうございます。より良いセンターをめざし、会員・事務局とも頑張っています。お気づきの点がございましたら、匿名でも結構です、教えていただけたら幸いです。

メールの場合は、kinokawa@sjc.ne.jpまで！電話は、0736-67-7333まで！

尚、いただいたご意見は真摯に対応させていただきたいと思いますが、個別に回答いたしかねる場合もございますので予めご了承ください。

### 編集後記

地震や自然災害への備えは感じています。しかし、今の時代に侵略戦争が起こるなんて考えてもみませんでした。ニュースは毎日、一人の人の考えで起こった戦争だと伝えていきます。それであるならば、もっと恐ろしいことではないでしょうか。戦争の名の下に、何人も人が犠牲になってゆく、その行為を止められる人がいない、こんなことが現実になっている。人は本来平和を求めているのではないのでしょうか。生活をしている中で小さいごころはあるでしょう、しかし多くの方は平和裏に解決してきたのではないのでしょうか。簡単に核戦争を口にしてほしくはありません。日本は唯一核の惨劇を被った国だから、二度と人類が同じあやまちに走らないよう願っています。「広島・長崎の苦しみは、再び世界中の誰にも味合わせたい」と思います。

紀の川市は、非核・平和のまち宣言都市になっています。



入会手続き・お仕事の依頼等のお問い合わせは下記をお願いします。

公益社団法人  
紀の川市シルバー人材センター

〒649-6414 和歌山県紀の川市打田1398番地  
TEL 0736-67-7333 FAX 0736-67-7364  
http://webc.sjc.ne.jp/kinokawa/

